



さるいわ通信第23号



虹の原特別支援学校

壱岐分校

令和7年11月18日

先生たちの工夫～その②～



広い運動場はどこに並ぶのかが分かりにくいので、丸印の中には「走るマーク」を記しました。

今号では、マラソン大会練習と中学部の清掃の学習時の先生方の工夫を紹介します。マラソンでは「どれくらい走ると終わるのか」、清掃では、「ごみをどこに集めるのか」を分かりやすく提示しています。



自分の顔写真を手掛けかりにして、走った周数が分かりようにしています。1周走るごとに写真を外します。顔写真が全てなくなったら終わりです。



ゴムバンドに数字を付けています。1周走るごとにバンドを外して箱に入れます。これであと何周走るのかがすぐ分かります。

掃除の際、「ここらへんにごみを集めて」と伝えても「どこ?」となることもあります。教室の床にテープでマーキングするだけで集める場所は一目瞭然になります。

「競技大会」

先月、高等部生徒は壱岐高校の「競技大会」に参加し、バドミントンやモルックを壱岐高生と一緒に楽しみました。競技大会への参加は今年で2回目。今後も様々な行事を通じて、お互いの交流を深めていきたいと思います。

モルック



バドミントン



得点が決まり、タッチ!
「やったね!」



壱岐高生のみなさんは、とてもやさしく接してくれました(^^)

